

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		老人ホーム（措置）事業費 [老人ホーム（措置）事業]										
予算科目	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費	事業番号	2	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	地域包括ケア推進（高齢介護）課					高齢者支援		係	課長名			石嶋 洋平
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	2 - 2			
【施策名】 高齢者保健福祉の推進								総合計画書 (ページ)	51			
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）						
	養護老人ホーム等：65歳以上の者であって、環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難なもの →					養護老人ホーム等：市内65歳以上の高齢者数（令和3年4月1日現在）						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）						
養護老人ホーム等：高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な措置を講じ、もって高齢者の福祉を図る。 →					養護老人ホーム等：措置されたことにより心身の健康の保持及び生活の安定が図られたもの数（年度内利用者数）							
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）							
養護老人ホーム等を希望する者の入所措置支援。 →					養護老人ホーム等：新規入所者数							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	人	22,902	23,062	23,275						
	成果指標	②の数値	人	養護老人ホーム等15人 施設整備5人	養護老人ホーム等16人	養護老人ホーム等16人						
	目標	②の目標値	人	養護老人ホーム等17人 施設整備5人	養護老人ホーム等16人	養護老人ホーム等16人						
目標値設定の考え方 高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な措置を講じるため、目標を設定した。												
活動指標	③の数値	人	養護老人ホーム等2人	養護老人ホーム等2人	養護老人ホーム等2人							
3 経費	事業費（実績）		円	32,241,670	29,468,818	27,459,328		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	25,150,747	23,291,569	21,557,301						
		特定財源（国・都・他）	円	7,090,923	6,177,249	5,902,027						
		（うち受益者負担）	円	7,090,923	6,177,249	5,902,027						
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2						
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
		職員人件費(再任用以外)	円	1,662,000	1,676,000	1,650,000						
職員人件費(再任用)	円	0	0	0								
事業費+人件費		円	33,903,670	31,144,818	29,109,328							
4 環境変化等	(1) 開始年度		昭和62年度									
	(2) 環境の変化		養護老人ホームは、老人福祉法（1963年制定）に基づき、高齢者の生存権保障のため、市町村が実施主体となり1987年開始したが、近年高齢者虐待により相談・入所する事例の割合が増加している。									

